



公開シンポジウム「データ利活用プラットフォームの構築—電力取引とサイバーセキュリティ—」

日時：3月9日（火）15:30-17:15

開催方法：オンライン Zoom ミーティング

主催：人間機械協奏技術コンソーシアム（JST/OPERA）

●開催趣旨●

名古屋大学・東京工業大学・早稲田大学・産業技術総合研究所は、平成28年11月より、JST OPERAのもと、多様な企業と共に「人と知能機械との協奏メカニズム解明と協奏価値に基づく新しい社会システムを構築するための基盤技術の創出」に取り組んでいます。

中でも東京工業大学は「データ利活用プラットフォームの構築」をテーマとし、共同研究企業様の強い御協力を得て研究を進めて参りました。本学が進めてきた、安心安全な社会インフラの整備に貢献するデータセキュリティ・インフラ技術の開発と応用は、今日の新型コロナウイルス感染症流行を受けた社会変革のもと、ますます重要なものとなっています。

今回のシンポジウムでは、まず共同研究の成果を産業へ応用する例として、peer to peer 電力取引を御紹介致します。併せて、その背景にある電力市場の変化と再生可能エネルギーの普及拡大について本学教員が講演します。次に、データセキュリティ研究の成果として、ブロックチェーン技術の社会課題への応用について講演します。

人間・機械協奏技術を活用したサービスや製品の開発に興味を持たれる企業の方々のご参加をお待ちしております。

●プログラム●

- 15:30 開会挨拶（東京工業大学 学長 益一哉）
- 15:35 OPERA HMHS コンソーシアム事業のご説明
（名古屋大学教授 人間機械協奏技術コンソーシアム代表理事 武田一哉）
- 15:45 脱炭素化の推進と需要家サイドのエネルギーマネジメント（仮）
（東京工業大学 先進エネルギーソリューション研究センター特任教授 小田拓也）
需要家の取引ニーズに応じて P2P 電力取引を最適化するブロックチェーン技術の開発
（三菱電機株式会社 先端技術総合研究所 主席技師長 森 一之）
- 16:15 休憩
- 16:20 ブロックチェーン・システム（東京工業大学 情報理工学院教授 田中圭介）
with/post コロナ社会におけるサイバーセキュリティ（仮、調整中）
- 16:50 意見交換セッション（オーガナイザー 東京工業大学 田中圭介）
- 17:10 閉会挨拶

※発表題は変更の可能性がございます。

●お申込み●（先着 300 名）

下記より事前登録をお願い致します。

<https://zoom.us/meeting/register/tJcodOqgrT8oHNWlfOojhHLfu6cfLvGLKkM9>

●お問合せ● 東京工業大学 研究・産学連携本部 URA 井上素子 inoue.m.aw@m.titech.ac.jp